



川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI-NAKA ROTARYCLUB/FOUNDED 1972.7.15

【2025-26 年度 地区方針】「よいことのために手を取りあおう」

会 長 長谷山尚城
副 会 長 伊藤 稔
幹 事 栗原 茂昭
S A A 原 敏之
会報委員長 小島 正徳

2025～2026

第 2451 回例会

2025 月 8 月 19 日

例会日 毎週火曜日 12 時 30 分点鐘
例会場 川崎市中原区小杉町 3-10
ホテル精養軒
TEL (044) 711-8855
事務所 川崎市中原区小杉町 3-428
山協ビル 402 号
TEL (044) 722-4331 FAX (044) 722-6334
E-mail : k-naka@galaxy.ocn.ne.jp
URL : <https://www.kawanaka-rc.com>

ガバナー公式訪問



表 敬 訪 問



川崎中原 RC
井元 雄一 会長



川崎中原 RC
下條 恵理子 幹事

例 会 報 告

開会点鐘 長谷山 尚城 会長
司 会 原 敏之 会場監督
合 唱 全会員

ロータリーソング 「我らの生業」
クラブソング 「拓け未来へ 拡げる友の輪」

お客様紹介 佐川 陽子 親睦活動委員

大塚 正一 様 (国際ロータリー第 2590 地区
ガバナー 川崎北 RC)

波木井 輝明 様 (国際ロータリー第 2590 地区
副幹事 川崎北 RC)

小丸 日出夫 様 (国際ロータリー第 2590 地区
第2Gr ガバナー補佐 川崎中 RC)

井元 雄一 様 (川崎中原 RC 会長)

下條 恵理子 様 (川崎中原 RC 幹事)

入 会 式



新会員 井土 清貴様



紹介者 小島 徹 会員



会長からのバッジの贈呈

米山記念奨学委員会連絡

富岡昭一 米山記念奨学委員長

米山記念奨学金特別寄付を以下の日程にて集金いたしますので、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

集金日： 9/2、9/9、 予備日 9/30

金 額： 20,000円

今後のプログラム

日 時	プログラム
9/2	ストーリー(株) 代表取締役 松尾 美里 様 卓話
9/9	かわさき市民放送(株) 代表取締役 大西 絵満 様 卓話
9/16・23	休 会

出席報告

片岡 英之 出席委員長

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回訂正出席率		
40 名	30 名	10 名 対象外 (3)	83.34%	欠 10 名 対象外 (5)	MU0 名	85.29%

【本日の欠席者】

一ノ瀬仁敏会員 上原伸一会員 大友徹会員
貝田充会員 小島満会員 金子利昭会員
代田美紀会員 長谷川俊雄会員 三木治一会員
渡邊新治会員

ニコニココーナー

小島徹副会場監督

大塚 正一 第 2590 地区ガバナー

本日は公式訪問にお伺いさせて頂きました。貴クラブの皆様のご支援とご協力を頂き、地区50クラブと3アクトクラブの益々の発展の為に努力してまいります。本日はよろしくお願いいたします。

波木井 輝昭 第 2590 地区副幹事

本日はガバナーのお供で参りました。どうぞよろしくお願い致します。

井元 雄一 川崎中原 RC 会長

下條恵理子 川崎中原 RC 幹事

本日は表敬訪問に伺いました。よろしくお願い致します。

小丸日出夫 第2グループ ガバナー補佐

国際ロータリー第 2590 地区ガバナー大塚正一様
本日は当クラブへの「公式訪問」としてお出で頂き誠に有難う御座います。私も、今年度は「ガバナー補佐」として一生懸命頑張りたいと思います。川崎中ロータリークラブ会員の皆様も、宜しくお願い致します。

長谷山 尚城 会長

1. 大塚ガバナー ようこそ中ロータリーへ
2. 川崎中原 RC 井元会長、下條幹事、今日は表敬訪問ありがとうございます。
3. 井土さん入会おめでとうございます。

栗原 茂昭 幹事

第 2590 地区ガバナー大塚正一様、本日はどうぞ宜しくお願い致します。

内藤 幸彦 会員

井土さん入会おめでとうございます。大塚ガバナーようこそいらっしゃいました。今期1年お元気で活躍下さい。

小泉 繁勝 会員

ガバナー公式訪問を歓迎して！

島 利夫 会員

よろしくお願い致します。

萩原 ひとみ 会員

大塚正一ガバナー様、川崎中ロータリークラブへようこそ。本日はどうぞよろしくお願い致します。

井土先生、入会おめでとうございます。大歓迎です。
これからが楽しみです。

川口 禮敬 会員

大塚正一ガバナー、公式訪問ご苦労様です。宜しく
ご指導お願い致します。

白井 正男 会員

本日は大塚ガバナー公式訪問、ご指導の程よろしく
お願いいたします、又、井土様の入会を祝して。

鹿島 義久 会員

1. 本日は 2590 地区ガバナー大塚正一様、公式訪
問例会宜しくお願い致します。
2. 井土さん入会式ですね、これからロータリー宜しく
お願いします。

朝倉 和信 会員

宜しくお願いします。

原 敏之 会員

大塚正一ガバナー御指導よろしくお願い致します。
井土さん入会おめでとうございます。

朝山 秀男 会員

大塚ガバナーには、お暑い中公式訪問で有難う存じ
ます。

志村 修司 会員

宜しくお願いいたします。

富岡 昭一 会員

大塚正一ガバナー、本日は御指導の程よろしくお願
いします。

野口 新二 会員

大塚正一ガバナー、お暑いとこ当クラブ訪問有難う
ございます。今期も中ロータリー宜しくお願い致しま
す。

小島 徹 会員

大塚ガバナー本日は暑い中有難うございます。指導
宜しくお願いします。
井土清貴さん、入会おめでとうございます。

合計 11 件	37,000 円
累計 28 件	97,000 円

会長報告

長谷山 尚城 会長

1. 地区よりクラブ奉仕プロジェクト委員会議開催の
ご案内が届いております。(回覧)
日 時:9 月 8 日(月)15:00~17:00
場 所:メモワールプラザ ソシア 21
4F「ウイング」
2. 地区より 2025 学年度米山奨学生・学友秋季交
流バス旅行のご案内が届いております。(回覧)
日 時:9 月 28 日(日)AM7:30 集合
集合場所:ホテル ニューグランド 正面玄関
行 先:清水港・日本平方面
3. 地区より 8 月のロータリーレートのお知らせが届
いております。
2025 年 8 月 1 \$ = 149 円
ご参考)7 月 1 \$ = 145 円

幹事報告

栗原 茂昭 幹事

1. 例会変更

川崎麻生

8/22(金)

移動例会「納涼家族会」

例会 ホテルモリノ 7F 中庭

点鐘:17:45 開始 18:00

「フラ&ビア」にて納涼会

休会(第 5 週休会)

8/31(金)

川崎中央

8/11(月)

休会

8/28(木)

夜間例会「納涼家族会」

2. 9/2 は例会終了後、理事役員会を開催致しま
す。関係各位のご出席をお願い致します。
3. 次週 8/26 は休会です。
4. <9 月の予定>
9/2 通常例会 例会終了後、理事役員会
9/9 通常例会
9/16・17 休会
9/30 通常例会

卓 話



国際ロータリー第 2590 地区ガバナー
大塚 正一 様(川崎北 RC)



国際ロータリー第 2590 地区副幹事
波木井 輝明 様(川崎北 RC)

2025-26 年度地区行動計画

「ロータリーの基本に根差した

『ロータリーのビジョン声明』の追求」

地区ガバナー 大塚正一

(川崎北ロータリークラブ)

自己紹介

大塚 正一と申します。1957/1/1、熊本県生まれです。誕生日が1月1日で、かつ長男であったので、父親が「正一(しょういち)」と名付けました。

父親の仕事に都合で、3歳で上京し、小学校4年の時に横浜に引っ越してきました。

1969年 横浜市立大曽根小学校を卒業

1972年 横浜市立大綱中学校を卒業、卒業の少し前に隣の地区の座間市に移りましたので、高校は相模原市にある東海大学附属相模高等学校に入学しました。この学校に入って良かったことは、やはり野球部が強いことです。毎年甲子園を楽しみにしています。この写真は去年の夏の甲子園の写真です。今年は決勝で横浜高校に負けてしまいましたので、非常に残念です。

実は、高校に入学前に決めたことがあります。中学時代は卓球部に入りましたが、練習が厳しく夏休み前に退部してしまった経験から、高校では絶対に運動部に入るといことです。

高校から始めても、スタートラインは皆同じ部活として、アーチェリー部に入部しました。4月に入部した60名が夏合宿の終わった時には10名に減っていました。昔ですから、練習という名前の「しごき」のひどかった時代の事です。

卒業後は、そのまま東海大学に行かず、他の大学を受験しましたが失敗、浪人している間にアメリカの大学に行こうと決心し、3年間アルバイトなどで資金を貯め、1978年に渡米、ボストン大学入学しました。そして一年後にマサチューセッツ州立大学に転校しました。しかし、次第に家賃や学費を支払う資金が底をつき、日本人レストランで、昼夜とアルバイトすることになり、アルバイトが忙しく大学には行けなくなりました。日本に帰れば、家賃や食事は実家に住むので払う必要はなくなるので、なんとかなるだろうと、2年半後に帰国を決意し、マサチューセッツ州立大学には学費未納のまま(たぶん除籍扱い)帰国し、その年に、上智大学外国語比較文化学科に入学しました。

上智の同期の仲間には、今、京都信用金庫の理事長をやっている榊田隆之氏は、いつも同じグループで遊んだりした仲間でした。

さて、自己紹介はこのくらいにして、**本題に入ります。**

今年2月に開催された国際協議会では、「ロータリーの行動計画」を継続して推進し、会員増強を成し

遂げ、「ロータリーのビジョン声明」を達成する、ということで、「ロータリーの行動計画」をより具体的に実践するためにはどうしたらいいかということセミナー形式の講義で学び、その後仲間同士でディスカッションするという形で話し合ってきました。

さて、ロータリーの行動計画」とは以下の4つの指針です。そのひとつずつを1日のテーマとして話し合いました。

- 「より大きなインパクトをもたらす」
- 「参加者の基盤を広げる」
- 「参加者の積極的なかわりを促す」
- 「適応力を高める」



これらは、ロータリーの中核的価値観「奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ」を会員に、そしてクラブに定着させ、かつ 世界や地域社会で持続可能な変化を生むことを目指すために、ロータリーの会員が行動する指針です。それを再認識する目的が国際協議会でした。

国際協議会、初日のマリオ元 RI 会長エレクトが発したスピーチは「会員増強と活性化に向けたロードマップ」ということで内容は以下のようなものでした。以下のような内容です。

- ① **ロータリーの最大の財産は会員**である。会員増強が何をにおいても重要である。
- ② その最も価値ある財産(会員)を増やすには Innovation, Continuity, & Partnership (革新、継続性、パートナーシップ)という 3 つの要素が不可欠。
- ③ Innovation, Continuity, & Partnership により成し遂げられた会員増強は、ロータリーを活性化させる。
- ④ その活性化により生まれる団結が「ロータリーのビジョン声明」で目指す世界や地域社会で持続可能な良い変化を世界に生み出す

しかし、マリオ RI 会長エレクトは6月初旬に突然辞任してしまいました。それを受けてフランチェスコ・アレツツォ氏が新 RI 会長として就任されることが6月中旬に決まり、また、マリオ氏のメッセージである

「Unite For Good(よいことのために手をとりあおう)」
はそのまま継続と発表され、我々がバナーエレクト
(現ガバナー)は一安心！



そして新年度の始まりの7月1日にアレツォ新RI会長の所信生命が発表されました。それはマリオ氏のメッセージに基づいた内容であり、Innovation, Continuity & Partnershipを違う形で説明されています。マリオ氏がこの3要素の会員増強への必要性は十二分に語りましたので、どちらかというと精神面から、この3つの要素を語られています。

特に、パートナーシップについては、少しマリオ氏と異なりますし、最初にご自身の所信声明で語られています。



ロータリーの全ての活動において必要なものは、たった2つのことである、それは

「友情」と「信頼」です。その「友情」と「信頼」の下に有意義なパートナーシップを築くことで、世界的な問題を各地域で解決へと導けます。私たちは、肩書や称賛のためでなく、謙虚さ、人間性、思いやりをもってリーダーシップを発揮しましょう。

その後「ロータリーのビジョン声明」に言及します。

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、」人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

特に肝心なのは、「自分自身の中で」という部分です。その説明の中で、変革、継続性について語っています。変革は、自分自身の中で、一人ひとりの人格や互いへの接し方から始まります。どのように耳

を傾け、サポートし、奉仕するかということから始まります。

また、継続性については次のように語られています。継続性とビジョンを持って計画、行動すれば、末長いインパクトを生むことができます。今年度、そのことを胸にリーダーシップを発揮していただくようお願いいたします。ロータリーを成長させるために、より親しみやすく、柔軟で、新しいアイデアを受け入れましょう、と声明を結ばれています。

私としては、マリオ氏のメッセージにロータリーの精神・心のような内容が欠けていたので、そこに少し不満を覚えていました。そこで自身の地区の年度方針に「ロータリーの根本に根差した」という言葉你敢えて入れました。新会長のアレツォ氏の所信声明は私の心にすんなりと入り、私のモヤモヤを解消してくれました。

さて、いよいよ2025-26年度地区行動計画(方針)を語らせていただきます。

まず、「ロータリーの基本」とは何か？

それは今は歴史的な文章という事になっている「決議23-34」であることに間違いありません。特に我々日本のロータリアンにとっては、「ロータリーは、1つの人生哲学であり、利己的欲求と利他の気持ちのバランスを調和するものである」という考え方です。そこには「超我の奉仕」と「最もよく奉仕する者、もっとも多く報いられる」というロータリーの大切な考え方(モットー)が述べられています。

そして、それを実践するための行動規範と方向性を示すのが、次の3つの文章です。

- ・ ロータリーの目的(旧「ロータリーの綱領」)
- ・ 四つのテスト
- ・ ロータリアンの行動規範

それらの文章の中で伝えられているロータリー哲学を具現化し、目指す方向性は「奉仕の理念」と「中核的価値観」(判断や意思決定の基準となる価値観)を大切にすることではないでしょうか。

- ・ **奉仕の理念**: 他人のことを思いやり、他人のために尽くす(thoughtfulness of and helpfulness to others)(国際ロータリー初代事務総長、チェスレー・ペリー氏の言葉)
- ・ **中核的価値観**: 親睦(Fellowship)、高潔性(Integrity)、多様性(Diversity)、奉仕(Service)、リーダーシップ(Leadership)

最後に、我々ロータリアンにとって大切な考え、ロータリーの根幹は、**職業奉仕**の理念だと思えます。

「奉仕の理念」を「他人への思いやりと助け合い」と理解すると、すなわち「ロータリーの目的」は次のように解釈することができます。

それは「会社の基盤を支える基本姿勢（職業奉仕）として『他人への思いやりと助け合い』の気持ちを定着させ、その気持ちを力強く育てあげる」ということです。

では、職業奉仕とは何か？ 非常に簡潔に説明している映像があります。

- 世界は誰かの仕事でできている
- 職業は関連し、世界に貢献！
- 他人のためにが、自分に自身に

職業奉仕に対する考えは様々ですので、皆さんそれぞれがお持ちの考えがあると思います。しかし、職業奉仕こそがロータリーの基本であると言っても、反対する方はいないと思います。

以上の事を「ロータリーの根本」として、それに根差して、以下の10項目を実行して頂きたいというのが今年度の地区活動方針としてのお願いです。

（注：より詳しくは、ガバナー月信の7月号の記事をご覧ください。地区のホームページの「年度方針」のページをご覧ください。）

① ロータリーの存在意義とロータリーの提供する機会の再認識：

社会に「ロータリー」という組織が存在できるのは何故かを探り、その組織の中で自分の存在意義、自身の立ち位置を見つけてください。自分が与えられているものは何か、与えることができるのは何かを考えること、すべてはそこから始まります。

特に提供する機会として、会員皆様に再認識して欲しいものとしては、ロータリー平和フェロシップ、ロータリー財団奨学生、米山記念奨学生、ロータリー青少年交換などのプログラムです。これは我々が外部の方々に提供しているものではありますが、同時に我々がこれらのプログラムによってどのような受益が我々にあるのかを考えて欲しいと思います。

（会員増強については、8月号の月信に記載させていただきましたので、そちらをご覧くださいければと思います。）

② My Rotary の登録：

登録することにより、いろいろな情報が手に入るようになります。My Rotary に登録するメリットは何か？ 色々あります。それを見つけ出す、

そのためには、まずは登録し、利用してみてください。

③ ロータリーの行動計画を指針とした3年目標(3-Year Rolling Goals)の設定・実施：

ご理解とご協力をお願いします。8月より偶数月の5日にクラブサポートミーティングをオンラインで開催します。クラブ会長もしくは代表の方が必ず参加いただけるようお願いいたします。

④ 地区開催のイベントおよびラーニングセミナーに積極的に参加：

地区大会、ポリオデー、RLI など

⑤ RI 主催のイベントに積極的に参加：

ロータリー研究会、台北国際大会など

⑥ 青少年関係のイベントに積極的に参加：

ロータリー財団奨学生や青少年交換学生の帰国報告会にぜひ参加ください。青少年交換学生の帰国報告会は、8月30日(土)に関内ホールにて14:00から開催されます。

⑦ ロータリーの国際交流プログラムを支援：

ロータリー財団への寄付、米山記念奨学会への寄付を例年通りお願いします。

⑧ 地区同好会へ積極的に登録・参加：

お待ちしております。

⑨ 『ロータリーの友』の積極的な活用：

公共イメージの向上およびクラブ内研修に役立たないでしょうか。是非、亀ヶ谷地区代表委員を卓話に呼んで「ロータリーの友」についてのお話を聴いてください。

⑩ 正しいロータリーロゴを、正しく使用：

これがなかなか達成されません。ご協力ください。ルールは5つだけです。

以上の10項目をまとめると、① ロータリーを学び、② ロータリーに参加し、③ ロータリーを支援し、④ ロータリーを愉(楽)しみましょう、という4つのお願いになります。

地区やクラブの活動に進んで参加してください！仲間が増え、よりロータリーが愉(楽)しめるはずですよ！

